

自動車保険だより

2017.8 Vol.4



北とびあの17階の展望ロビーから撮影。濃い緑に覆われた飛鳥山と王子駅を中心にその周辺と、遠くには南方面の東京駅や霞が関の高層ビルまで見渡せる。



東京都教職員組合
副委員長 高橋 秀和

15年も前の話だ。お金もそこそこ貯まったし、車を買おうかなと考えていたら、ちょうど宇都宮の実家の車が古くなり、買い替えたいと母が言う◆「宇都宮に帰ってきたときに自由に乗ればいいし、必要なときは東京にもついてもいいし。だから、共同出資しない？」なんだかんだとほどされて、金を出す約束をしまった◆考えてみれば、忙しくてそうそう宇都宮には帰つてられないし、車が必要ならレンタカーで充分。これも親孝行かと、自分に言い聞かせた。金を出すからには、こだわりたい。他の車と似たようなデザインはいやだ。ローバーミニが良かったが、ちょっと小さいのと生産終了で中古しかないので断念◆その頃、クーパミニが輸入され始めていた。軽く予算オーバーの値段だったが即決。こだわりのデザインに惚れてしまったのだ。母も「まさか外車に乗れるなんて」とまんざらでもない◆そういうえば、デザインにはかなりこだわったけれど、自動車保険には無頓着だった。今なら、目に見えない「安心」にもこだわって自動車保険を選ぶだろう◆母はすでに後期高齢者。「あちこちガタがきてね」と言いつつ、まだあの車に乗っている。

加入者を

第2回

たずねて

北区王子編



「加入者を訪ねて」の2回目は、東京北区王子です。

作家内田康夫の推理小説・ドラマで人気の「浅見光彦」シリーズで

主人公が住む街を訪ねました。

いま職場で評判になっている「共済カフェ」。

それを広めてもらおうと模擬「共済カフェ」が西ヶ原にある

北支部事務所でおこなわれると聞き、取材に伺いました。

「共済カフェ」開店

王子駅から都電荒川線に沿って飛鳥山沿いを登り、本郷通りを西ヶ原方面に10分ほど歩くと都教組北支部の事務所があります。この日のお客様は、8人です。

会議の前の時間を30分ほどいただいて「共済カフェ」の模擬店の開店です。

質問次々と

桜保険の向里美さんの紙芝居風の大きな画用紙を使った説明（教職員賠償責任保険とベスト）が終わると、女性陣から矢継ぎ早やに質問が寄せられます。「教職員賠償責任保険は、特別支援専門員の方や時間講師の方も加入できるの。」「ベストってメガネなどの持ち物が壊れて

共済カフェって？

職場の休憩時間を使って、ちょっとおしゃれなお茶やケーキを囲みながら共済や保険についておしゃべりするカフェです。

只今「共済カフェ」大募集

ご要望があれば、都教組共済(03-3234-8132)か桜保険事務所(042-467-4152)にお声掛けください。わかりやすい紙芝居などを持参して話題提供に伺います。



も保険金が出るの。」「ベストの介護補償やがん補償に入りたい。」などなど。

その内、「職場でこのカフェを

ハーゲンダッツミニカップギフト券をご紹介いただいた方に! さらに見積もりをいただいた方に!プレゼント!
お気軽に桜保険事務所〈TEL.042-467-4152 受付 平日9:00~18:00〉にご連絡ください。

するとしたら、どのくらいの時間とればいいのか。「カフェの申し込み方法は。」と職場開催を想定した質問も出て「カフェ」は賑やかに。



自動車事故で世話になった

「自動車保険だよりの取材なので」と話題を向けると、全員からお話が聞けました。自動車保険に加入されているのは、8人中7人。どなたも事故の経験がありました。

「バイクで左折車と接触してケガ」「娘が運転中にブロック塀に追突した時、賠償を丁寧にしてもらった」「自転車で転倒し、脳震盪を起こしてタクシーで病院へ。その時も保険で助かった。」



もらったが、実費でとられたのはガソリン代だけ。サービスのありがたさを実感。「とにかく桜保険は親切。申請書を書くときもマーカーで印付けてくれて簡単

だった。」
そんな中、車を持つてな



い方もレンタカーで事故を起こした経験を披露してください、「カフェ」は一層盛り上がりました。

王子付近の名所、名物も

この取材に最初の相談からご協力いただいた共済サポーターの松永光明さんに王子付近の名所、名物も案内していただきました。王子駅に隣接する飛鳥山公園は、徳川吉宗



が桜を植えるなど整備したことや、明治時代には渋沢栄一が別邸を設け、後に本邸としたことでも有名な場所です。園内には、飛鳥山博物館、紙の博物館、渋沢栄一資料館、旧渋沢庭園があり、桜と紫陽花の名所としても知られています。

王子駅の北口を出た西側に音無親水公園があります。上石神井川の旧流路



音無親水公園

を整備した公園で、その隣の王子神社の境内も含めうっそうとした緑に囲まれた市民の憩いの場となっています。

一方、浅見光彦の好物の「平塚亭つ

るおか」(滝野川消防署となり)の団子や都電榎原駅近くの



平塚亭つるおか

「葉匠 明美」の「都電もなか」、王子神社前の扇屋の「厚焼き



葉匠 明美・都電もなか

王子」が名物とか。そんな名物を味わいながらの取材は、浅見光彦がふっと現れそうなミステリーウォークの気分でした。

扇屋・厚焼き王子



自動車保険加入者 紹介 キャンペーン実施中

読者のコーナー

バイクにも歴史あり

「バイクのふるさと」に触れているコーナーには、へえ、そうなんだ。自動車のち密さが日本製の誇り一つであるとTVで紹介されておりましたが、さもありなん、バイクにも歴史ありか、と思いました。夫や息子が原付を愛用しています。
(遠藤 チツ子様)

甲府盆地は異国のよう

中央本線が高い所を走っているからか、ずっと前の夏に勝沼ぶどう郷あたりから見たぶどう棚がいつぱいの町は、異国のように思えた。4月中旬、桜と桃と菜の花に、おおい尽くされた盆地をながめて見たくなった。石和温泉に1泊して来たいな。
(渡辺 照美様)

猫の標識立てたいくらい

マーカーやふせんには大いに助かっています。おかげで、継続手続きがおっくうにならず、スムーズにできて感謝しています。我が家では猫をかっています。都道に面しているの、ねこの標識を立てたい位です。
(安彦 和美様)



前回のクイズの答えは「やどかり」でした。

小笠原には、独自の警戒標識として「オカヤドカリ」の標識があるそうです。「カンガルー」の標識があるのは日本国内ではなくオーストラリア。北海道には「赤いタヌキとみどりのキツネ」ではなく、「赤いキツネとみどりのタヌキ」の標識があります。

今回のクイズはこちら

今回、「加入者をたずねて」で訪れた北区王子には飛鳥山公園に上ることができるモノレールがあります。そのモノレールの愛称は？

- 1.アスカルゴ
- 2.サスカルゴ
- 3.タスカルゴ

*クイズおよび抽選の実施者は東京都教職員組合・東京都障害児学校教職員組合です。

- 応募締切: 2017年10月31日(火)当日消印有効
- 応募方法: 郵便ハガキに、クイズの答えと郵便番号・住所氏名・ご意見・ご感想をご記入の上、桜保険事務所までご応募ください。
- 抽選・発表: 正解者の中から厳正な抽選のうえ、当選者に「ポストカードセット」を発送し、発表とかえさせていただきます。
- 注意事項: いただいたご意見を自動車保険だより作成のために利用させていただくことがあります。いただいたご意見を紙面に掲載させていただくときには氏名を表示させていただくことがあります。※お客様の個人情報は厳重に管理し、商品の抽選・発送・お問合せにのみ使用します。
- 送付先: 〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17桜保険事務所気付 自動車保険だより編集委員会「クイズ」係

当選者の方にはオリジナルポストカードセットをプレゼント!

自動車保険だよりの表紙を飾った写真シリーズ



投稿大募集

写真やイラストの投稿をお待ちしています。採用された方には謝礼をお送りします。



編集後記

今回の特集では、都教組北支部の皆様をおたずねし、「共済カフェ」の取り組みをご紹介させていただきました。北区の名物である「都電もなか」は、電車のかたちをした最中で、こどもたちにも、喜ばれそうなお菓子です。包装紙や箱も電車の絵が印刷されていてかわいらしく、今回の取材後には、事務所の机の上に、空き箱の電車を乗せて楽しむ人も現れました。

夏になると、海やプールに人気が集まりますが、路面電車のある街を訪れてみるのも楽しいかもしれません。

桜保険ミニショット

今回は、自動車保険の契約実務部(写真右側)と営業第三部(写真左側)をご紹介します。契約実務部は、自動車保険の変更手続きや保険料の管理などを担当しています。営業第三部では、自転車保険・ベストの事故の対応、契約内容のお問合せへの対応を担当しています。お客様の目線に立ったわかりやすいご案内を心がけています。



自動車保険だより編集委員会

TEL.042-467-4152 FAX.042-461-0366

自動車保険だよりVol.4 (2017年8月)

発行元/〒188-0011 東京都西東京市田無町3-2-17 桜保険事務所内